

岩木川ダム 統管だより

083号
2024年
(令和6年)
3月25日

2023年度(令和5年度) 地域とともにあゆむ岩木川ダム統管

4月～6月

4月

- 7日 津軽ダム「春の自然越流開始」
- 7日 注意体制〔前線に伴う降雨〕(浅瀬石川ダム・津軽ダム)
- 7日 警戒体制〔前線に伴う降雨〕(津軽ダム)
- 11日 注意体制〔前線に伴う降雨〕(津軽ダム)
- 17日 防災エキスパート会議
- 19日 **春の安全利用点検(津軽ダム)**
- 20日 **春の安全利用点検(浅瀬石川ダム)**
- 20日 水入祭(主催:浅瀬石川土地改良区)
- 28日 **浅瀬石川ダム・津軽ダム**
『春のライトアップ』(～5月7日)
- 28日 水陸両用バス 安全祈願祭
(主催:(一財)ブナの里白神神社 津軽白神ツアー)

5月

- 1日 渇水対応としてかんがい用水の補給(～9月5日)
- 8日 『レッドライトアッププロジェクト2023』in 津軽ダム
- 12日 看護の日『ブルーライトアップ』in 津軽ダム
- 12日 **浅瀬石川ダム・津軽ダム『洪水対応演習』**
- 29日 青森県立弘前工業高校・青森県立弘前実業高校
青森県立柏木農業高校・弘前東高校
リクルート活動(五十嵐調査課長)

6月

- 7日 **浅瀬石川ダム 警報訓練**
- 8日 **津軽ダム 警報訓練**
- 11日 浅瀬石川クリーンアップ運動(主催:浅瀬石川クリーンの会)
- 19日 弘前大学 リクルート活動(遠藤副所長)
- 21日 管内業務報告会(～22日)
- 21日 岩木川「重要水防箇所」合同巡視(下流)
- 24日 第20回白神カップカヌー大会(主催:西目屋村)
- 24日 **2023 カヌーワイルドウォータージャパンカップ第3戦**
(主催:公益社団法人日本カヌー連盟)
- 25日 **2023 カヌースラロームジャパンカップ第2戦**
(主催:公益社団法人日本カヌー連盟)
- 28日 岩木川「重要水防箇所」合同巡視(上流)

※『朱書き』は画像と説明文の有を意味しています

浅瀬石川ダム・津軽ダム 春の安全利用点検



河川がレクリエーション活動の場として多くの方々にご利用されていることから、皆様が安全安心に水辺を利用できるよう春の大型連休前に一斉点検を行いました。

浅瀬石川ダム・津軽ダム 『春のライトアップ』



好評のミニプロジェクションマッピングに加え、投影ポイントでBGMを流しました。



浅瀬石川ダム・津軽ダム 大雨に伴う警戒体制の発令、事前放流 『洪水対応演習』に伴う情報提供の訓練等を行いました。



浅瀬石川ダム・津軽ダム 警報訓練



大規模洪水を想定したダム警報訓練を行いました。

『吹鳴訓練』では、緊急放流の際に鳴らす内容を実際に放送し、警報設備からの音の届き方を確認しました。

黒石市富岡警報所・田舎館村八反田警報所・藤崎町岡本警報所・西目屋村藤川警報所の近隣住民を対象に『住民参加型避難行動訓練』を実施しました。

7月～9月

7月

- 11日 夏休み前の安全利用点検（津軽ダム）
- 13日 夏休み前の安全利用点検（浅瀬石川ダム）
- 14日 注意体制〔前線に伴う降雨〕（浅瀬石川ダム・津軽ダム）
- 15日 警戒体制〔前線に伴う降雨〕（浅瀬石川ダム・津軽ダム）
- 16日 注意体制〔前線に伴う降雨〕（浅瀬石川ダム・津軽ダム）
- 17日 白神山地応援隊の白神山地スタンプラリー開始（～12月11日）
- 17日 津軽ダムカード更新（Ver2.0）
- 19日 齊藤所長FMアップルウェブ「津軽いじん館」放送
- 22日 津軽ダム『森と湖に親しむ旬間イベント』
津軽ダムサマーフェスタ（～23日）
- 22日 にしめやランド2023（～23日）（主催：目屋観光協会）
- 22日 白神山地ビジターセンター「ふれあいデー」（～23日）
（主催：白神山地ビジターセンター）
- 26日 優良工事・優良業務 事務所長表彰式
- 26日 事故防止対策委員会総会
- 30日 浅瀬石川ダム『森と湖に親しむ旬間イベント』
ダム湖ふれあいデー
県内初の熱中症警戒アラート発令による安全確保の観点から中止

齊藤所長FMアップルウェブ『津軽いじん館』出演



津軽の人物にスポットを当てたインタビュー形式のトーク番組『津軽いじん館』（FMアップルウェブ）に、齊藤所長が出演しました。

津軽ダム『津軽ダムサマーフェスタ』



津軽ダムパークでは、2日間で約1,200名が来場しました。ダム見学、ダム効果模型実験、ふわふわ遊具コーナー等、いずれも大盛況のうちに終了しました。

8月

- 9日 ダム管理をわかりやすく伝えるための勉強会
- 10日 浅瀬石川ダム・津軽ダム「サマーライトアップ」（～20日）
- 15日 「津軽ダム取水設備不具合発生」記者発表
- 17日 津軽ダムでクマ目撃
- 22日 水陸両用バス平成29年に開始し今年乗車6万人達成

ダム管理をわかりやすく伝えるための勉強会

当事務所へお越しいただいた報道関係2社と、WEB会議方式で3社、黒石市、五所川原市、鶴田町、田舎館村の関係者が参加しました。ダム用語と運用の説明等を行いました。説明後は、ダム見学をしていただき、より深く津軽ダムについて知っていただきました。



浅瀬石川ダム・津軽ダムサマーライトアップ



ご家族や親類が集まるお盆期間中に浅瀬石川ダム・津軽ダムのライトアップを実施しました。

9月

- 1日 総合防災訓練
- 5日 かんがい期間の利水補給達成
- 9日 黒石こみせまつり（～10日）
（主催：黒石こみせまつり実行委員会）
- 26日 西北地区地域づくり懇談会

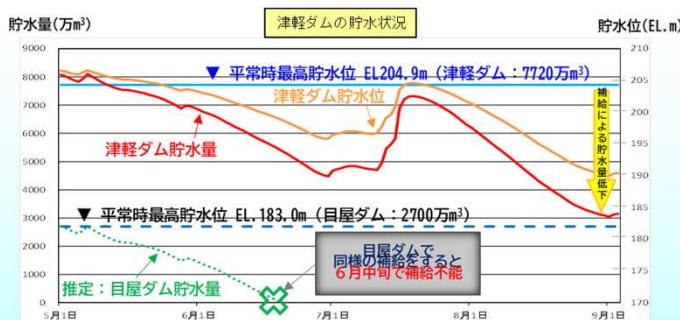
総合防災訓練



青森県内陸部を震源とする地震（深度6弱）を想定し、災害発生時における被災状況の伝達および情報共有などの災害対策の訓練を実施しました。

かんがい期間の利水補給達成

今年は津軽ダム流域において、かんがい期間における降水量が少ない傾向にあり、5月～8月のダム地点における累加降水量は目屋ダム管理開始（昭和35年）以降の平均値の約85%で、津軽ダム管理開始（平成29年）以降では2番目に降水量が少ない状況でした。
□特に8月の降水量は平均値の約45%と少なく、津軽ダム管理移行後の最小値でした。
□利水補給量は6月中旬には目屋ダムの貯水量2,700万m³を超過しましたが、再開発の津軽ダムでは補給を継続することが出来ました。



10月～12月

10月

- 1日 第21回弘前・白神アップルマラソン
(主催：弘前市、西目屋村、(公財)弘前市スポーツ協会、他)
- 5日 岩木川ダム会
- 7日 白神山地ビジターセンター 『ふれあいデー』に参加 (～8日)
(主催：白神山地ビジターセンター)
- 11日 2023青森県救助救護検討会 救助技術展示会 (～12日)
津軽ダムを使用した救助訓練 (主催：青森県救助救護検討会)
- 15日 黒石市総合防災訓練に参加 (主催：黒石市)
- 17日 浅瀬石川ダム・津軽ダム『秋のライトアップ』
クマ出没多数による安全確保の観点から中止
- 19日 「津軽ダム取水設備不具合解消」記者発表
- 19日 東北ダム技術検討会
- 20日 中野もみじ山ライトアップ(～11月5日)
- 30日 流域治水に関する説明会
- 31日 中南地区地域づくり懇談会
- 31日 水陸両用バス『津軽白神号』令和5年度の運行終了

白神山地ビジターセンター 『ふれあいデー』に参加



ビジターセンター建物内と屋外テント等で様々な企画が催されました。当事務所では、パネル展を実施し、浅瀬石川ダム・津軽ダムのPRを行いました。

水陸両用バス令和5年度運行終了

実績
 令和5年度乗車 7,976名
 (7年間の累計 63,219名)
 うち、津軽ダム見学付きスペシャル運行実績
 令和5年度乗車 186名
 (5年間累計 1,013名)

11月

- 8日 岩木川ダム統合管理事務所管内 合同現場安全パトロール
- 19日 西目屋村村民文化祭に参加 (主催：西目屋村教育委員会)
- 30日 遠藤副所長 エフエム青森「建退共のぐっじょぶ建設」放送 (1回目)
(2回目：12月7日放送)

西目屋村村民文化祭に参加



4年ぶりの開催となった今年は、芸能発表や作品展示など、様々な催しが行われ、たくさんの方が足を運んでいました。当事務所はパネル展を実施し、津軽ダムの概要や役割を紹介しました。

岩木川ダム統合管理事務所 合同安全パトロール



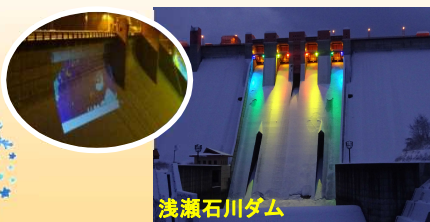
弘前労働基準監督署、工事・業務受注者22社、当事務所職員が参加しました。現場事務所および作業箇所を回り、安全に工事が進められているか等を点検しました。点検後は弘前労働基準監督署 山脇署長による安全講話が行われました。

12月

- 11日 白神山地スタンプラリー終了
- 15日 令和5年度 河川・ダム管理技術検討会
- 18日 青森県内防災エキスパート懇談会
- 20日 浅瀬石川ダム・津軽ダム『クリスマスライトアップ』 (～25日)

浅瀬石川ダム・津軽ダム『クリスマスライトアップ』

昨年に続き3回目の“クリスマスライトアップ”を実施。両ダムではダム壁面にイメージキャラクターのあっちゃん（浅瀬石川ダム）と、ペッカー君（津軽ダム）がサンタになって登場。津軽ダムでは、ダムパーク内の木々に電飾をあしらひ、津軽ダムパークイルミネーションも行いました。



1月～3月

1月

22日 北東北管理ダム業務報告会 (Web参加)

2月

1日 乳穂ヶ滝ライトアップ (～18日) (主催: 目屋観光協会)

2日 浅瀬石川ダム『冬のライトアップ』 (～12日)

3日 雪の降るさと2024 (主催: 津軽伝承工芸館)

少雪により開催困難のため中止

9日 津軽ダム『冬のライトアップ』 (～18日)

17日 津軽ダムパークに「スノーアート」制作

17日 白神山地ビジターセンター『ふれあいデー』に参加 (～18日)

(主催: 白神山地ビジターセンター)

3月

5日 弘前大学リクルート活動 (遠藤副所長・五十嵐調査課長)

浅瀬石川ダム・津軽ダム『冬ライトアップ』



浅瀬石川ダム



津軽ダム

両ダムともに地域のイベント期間に合わせて実施しました。黒石市にある津軽伝承工芸館主催のイベント『雪の降るさと2024』は少雪のため中止となりましたが、浅瀬石川ダムのライトアップは実施しました。



津軽ダムパークに「スノーアート」制作

昨年に続きスノーアーティスト集団It's OK.の協力のもと津軽ダムパークに『スノーアート』を制作しました。

約3時間で約30m×60mのスノーアートが完成しました。今年度は白神山地が世界自然遺産登録30周年ということで、白神山地の自然と西こぎん模様等をイメージした模様になりました。

岩木川ダム統管理事務所
令和6年度 主な行事予定

4月中旬～5月下旬・・・春のライトアップ・

レッドライトアップ・ブルーライトアップ

7月下旬～8月中旬・・・夏のライトアップ・森と湖に親しむ旬間イベント

10月中旬～11月上旬・・・秋のライトアップ

12月中旬・・・クリスマスライトアップ

2月上旬～2月中旬・・・冬のライトアップ・スノーアート

※ライトアップは、季節の行事や地域イベントに合わせて実施予定です。日程については、随時ホームページ・X(旧Twitter)でお知らせいたします。

今月の昔っこ (昔話)

岩木川ダム統管理事務所のホームページでは、毎月1話 津軽地方に伝わる昔話を標準語・津軽弁の2パターン作成、公開しています。

事務所職員が描いた温かみのあるイラストとともに地域に伝わるお話をお楽しみください。

第25作目となる3月のお話は『名馬の恋』です。

娘は名馬せんだん栗毛に愛をささやく。馬はイケメン男子の姿になって娘の前に現れる。そして謎の死を遂げる。

娘が、もう一度会いたいと叫んだ時、五色の雲が現れて・・・。



編集後記



5千年程前に書かれた「易経」に「君子終日乾乾…」とあります。いにしえの方々も、良くても悪くても、毎日反省が必要と思うようです。反省しても悩みは尽きず、上手くいかない事もあります。運と人に助けられた2年間でした。とても感謝しております。弥生の風が身にしみます。(工藤)

暖冬少雪、このまま春に移っていくのかな。と思いきや、今月に入り連日の雪に驚いています。別れの季節の到来に、降るときを知っているかのようななごり雪。お世話になった方々に感謝の意を込めて(宮川)

編集・発行



国土交通省 東北地方整備局
岩木川ダム統管理事務所
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平
字寒沢138-2

TEL 0172-85-3035

FAX 0172-85-3061



(ホームページ) X(旧Twitter)

岩木川ダム統管理事務所
ホームページアドレス
<https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>
公式X (旧Twitter) @mlit_iwakito